

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100051
事業所名	グループホームえがおⅡ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に入会して、自治会の総会、地域の掃除等に、参加し、交流している。散歩時などに地元の人々に、挨拶、声掛けなどして、交流を深める、工夫がある。 地域の子供会行事（ハロウィン、獅子舞の来所など）での交流がある。中学校の、職場体験を受け入れている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 行政、自治会の長、入居者家族、入居者等の参加により、現状報告、認知症、虐待などの講習、運営への意見要望、検討等行っている。 トイレの便座の高さへの、要望があり、足置きなどでの調節を図る等、要望取り入れへの姿勢、実行がある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市の介護保険課、区の生活保護課などと連携し、日ごろの交流を通じ、相談、報告を行い、運営に役立てたり、ケアの向上に繋げている。 市主催の、研修会、初任者研修等、参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 推進会議の際、来所時、行事参加時等、機会をとらえ、意見要望の収集を図っている。 「えがお新聞」の発行、介護計画の閲覧への働きかけ等、利用者や、施設、行事等の周知、意見、要望の収集へ働き掛けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	×	○	○	○				